

2021年度「アルミニウム圧延品」需要見通し

一般社団法人 日本アルミニウム協会

(単位: トン)

	2019年度実績	2020年度実績	対前年度比(%)	2021年度見通し	対前年度比(%)	2021/2019
板類	1,129,765	1,061,306	▲ 6.1	1,117,790	+5.3	▲1.1
押出類	749,355	673,327	▲ 10.1	703,090	+4.4	▲6.2
合計	1,879,120	1,734,633	▲ 7.7	1,820,880	+5.0	▲3.1
箔	106,148	110,592	+4.2	120,460	+8.9	+13.5

① 概況

●2020年度需要実績

板押合計で、1,735千トン、前年度比▲7.7%。3年連続でマイナスとなった

うち、板類は、1,061千トン、前年度比▲6.1%。(4年連続でマイナス)

「缶材」は、清涼飲料は、在宅勤務の普及や、行楽やイベント自粛などにより外出機会が減少したことにより、自動販売機や都市部のコンビニで販売が減少した。アルコール類は巣ごもり需要で微増したものの、缶全体では減少した。「自動車」は工場休止による国内の自動車生産減少の影響を受け、8年ぶりに減少に転じた。一方で5G需要などにより「電子通信装置」は+46.9%と大幅増、「箔地」もリチウムイオン電池の好調を受けて+9.7%となるなど、一部の分野では活況がみられた。

うち、押出類は、673千トン、前年度比▲10.1% (3年連続でマイナス)

「建設」は住宅着工戸数が減少した他、新型コロナウイルスの影響により建設工事が休止するなどした結果、サッシ、内外装ともに減少。「自動車」は板と同様、国内の自動車生産台数の減少によりマイナスとなった。

箔は、110千トン、前年度比+4.2%。(プラスに反転)

「電気機器」は、リチウムイオン電池向けが車載用、民生用ともに好調、年間を通じて前年比プラスを維持した。コンデンサ向けは増減を繰り返すも、下期は中国を中心に需要が回復、非接触型端末などの新規需要もあり前年比プラスとなった。「食料品」は、インスタント向けなどで巣ごもり需要が発生したが、一方で外出機会の減少により製菓用、業務用が減少、食料品全体では微減となった。

●2021年度見通し

板押合計で、1,821千トン、前年度比+5.0%。4年ぶりの出荷増を見通す

うち、板類は、1,118千トン、前年度比+5.3%。(5年ぶりにプラス)

「缶材」は前年と同じ傾向が継続し横ばい。RTDや健康志向による機能性商品が増加する一方で、清涼飲料は引き続き外出機会の減少により販売減を見通す。電池向け箔の需要が好調な「箔地」、及び国内自動車生産の回復に加えて、アルミの採用比率が高まる「自動車」向けは前年度比プラスを見通す。「電気機械」も、在宅勤務の更なる普及やDX、5G関連の機器需要により、引き続きプラスを見通した。

うち、押出類は、703千トン、前年度比+4.4%。(4年ぶりにプラス)

輸送分野は自動車生産の回復を受けて増加、「建設」は住宅着工戸数が回復するも(サッシ協会予測前年度比+2.0%)、アルミ樹脂複合や樹脂サッシの増加により、1戸あたりのアルミ使用量は減少の見通し。

箔においては、120千トン、前年度比+8.9%。（2年連続でプラス）

「食料品」は基本的には前年並み、在宅勤務により家庭内消費は堅調とみるが、行楽用、業務用の本格回復は2022年以降となる見通し。日用品容器はテイクアウト需要により引き続き好調。「電気機器」はコンデンサ向け、リチウムイオン電池向けともに需要増が継続、コンデンサ向けはDXや5G関連、非接触型端末などの需要が拡大、リチウムイオン電池向けは車載用が引き続き増加、民生用も堅調を見通す。

以上

② 主要部門別補足説明

1. 板類

<食料品部門>

2020年度 (▲4.7%)	○缶材— ▲4.3% ・ アルコール類は、RTDや機能性商品などが好調だった。 ・ 清涼飲料は、在宅勤務や外出自粛により自動販売機やコンビニなどでの販売が大幅減。
2021年度 (+0.2%)	○缶材— ±0% ・ アルコール類は、前年同様RTDや健康志向の高まりを受けた機能性商品が販売増。 ・ 清涼飲料は、引き継ぎ外出機会減少の影響を受けて前年並みにとどまる。

注1) : 左欄の(%)は前年度比。以下同様

<金属製品部門>

2020年度 (▲26.4%)	○箔地— +9.7% ・ 車載用、民生用のリチウムイオン電池箔が好調、コンデンサも下期以降回復した。 ○印刷版—▲30.9% ・ 広告のデジタル化が進んでいる他、外出機会が減少する中、商業用印刷が大幅に減少。 ・ 一部では輸入材の採用増あり。
2021年度 (+12.3%)	○箔地— +8.8% ・ 電池箔、コンデンサ箔とも2020年度に引き続き好調を見通す。 ○印刷版— +11.1% ・ 広告のデジタル化は加速するも、輸入材の使用比率増加がひと段落し、2020年度比では増加(2019年度比▲23.3%)。

<電気機械部門> 注: RAC=ルームエアコン PAC=パッケージエアコン

2020年度 (▲4.5%)	○フィン材— ▲17.7% ・ RACは堅調だったが、PACは学校空調特需の喪失、及びコロナの影響により商業施設向けが減少。 ○電子通信装置— +46.9% ・ 在宅勤務の普及、5G関連機器の需要増により大幅増となった。
2021年度 (+7.7%)	○フィン材— +22.6% ・ RACは在宅勤務による各居室設置を期待。 ○電子通信装置— +4.0% ・ 5Gの基地局需要が地方に波及、在宅勤務の更なる普及や、学校教育のデジタル化など、多方面でDXが進む。

<輸送用機械部門>

2020年度 (▲10.6%)	○自動車材—▲10.9% ・ コロナの影響により、国内自動車生産が休止。夏場以降は回復するも、通期ではマイナスとなった。 ○その他輸送—▲4.9% ・ 航空機向け、鉄道車両向けともに減少した。
2021年度 (+10.6%)	○自動車材—+11.6% ・ 国内自動車生産が回復するほか、アルミの採用比率も高まる。 ○その他輸送—▲4.8% ・ 航空機向け、鉄道車両向けは前年並みに留まる。

<その他>

2020年度 (▲3.4%)	・ 半導体市場の回復を受けて、厚板は出荷増となるも、コロナの影響による経済活動の停滞などにより、全体ではマイナスとなった。
2021年度 (+6.2%)	・ 厚板は引き続き好調、その他の卸・小売りも経済活動の回復を受けて増加を見通す。

2. 押出類

<輸送用機械部門>

2020年度 (▲9.4%)	○自動車材—▲9.8% ・ コロナの影響により、国内自動車生産が休止した為、マイナスとなった。 ○その他輸送—▲5.6% ・ 航空機向け、鉄道車両向けともに減少した。
2021年度 (+6.7%)	○自動車材—+7.3% ・ 国内自動車生産の回復を受けてプラスを見通す。 ○その他輸送—+1.8% ・ 航空機向け、鉄道車両向けは前年並みに留まる。

<建設部門>

2020年度 (▲10.0%)	・ 住宅着工戸数が減少した他、コロナの影響により建設工事が停滞するなどした。
2021年度 (+1.7%)	・ グリーン住宅ポイントや住宅ローン減税といった施策の効果もあり、住宅着工戸数は回復傾向(サッシ協会予測+2.0%)だが、アルミ樹脂複合サッシ、樹脂サッシへの転換により、1戸あたりのアルミの使用量は減少。

3. 箔

<食料品部門>

2020年度 (▲1.9%)	<ul style="list-style-type: none">一部では巣ごもり需要が発生したが、全体では外出機会の減少により行楽用、業務用を中心に出荷減となった。
2021年度 (+0.3%)	<ul style="list-style-type: none">在宅勤務の普及により家庭内消費が増加行楽用、業務用の回復は2022年以降を見通す。

<化学部門>

2020年度 (▲6.2%)	<ul style="list-style-type: none">外出自粛により受診控えが発生し、医療用が減少。マスク着用の恒常化により、花粉症対策の抗アレルギー剤や化粧品需要も減少。
2021年度 (+2.4%)	<ul style="list-style-type: none">前年と同様、受診控えが継続健康補助剤や化粧品などは通信販売を中心に若干回復を見通す。

<日用品>

2020年度 (±0%)	<ul style="list-style-type: none">容器類はテイクアウトや家庭消費向けが増加。業務用ホイル、外食産業向け容器は減少した。
2021年度 (▲0.2%)	<ul style="list-style-type: none">前年同様の傾向が継続し、テイクアウト、家庭用は増加するが業務用、外食産業向けは減少を見通す。

<電気機器部門>

2020年度 (+18.1%)	<ul style="list-style-type: none">○コンデンサー +3.3%・ 年度初めは増減を繰り返したが、年明け以降プラスを継続など、需要が回復。○LIBー +39.2%・ 車載用、民生用ともに好調、年間を通して前年度増を維持した。
2021年度 (+14.9%)	<ul style="list-style-type: none">○コンデンサー +8.2%・ 新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、需要は堅調。DX関連、新しい生活様式に対応した非接触型端末など、新規分野の需要拡大も期待。○LIBー +23.9%・ 車載向けが増加、モバイルなどの民生用も微増を見込む。

以上

③ 主要部門別出荷数量

板類

2021/4/23

		2019	2020	2021	増減率	
		(実績)	(実績)	(見通し)	20/19	21/20
食料品	缶材	408,935	391,455	391,570	▲ 4.3	0.0
	その他	14,764	12,338	13,230	▲ 16.4	7.2
	小計	423,699	403,793	404,800	▲ 4.7	0.2
化学		406	547	510	34.7	▲ 6.8
金属製品	はく用	102,376	112,339	122,200	9.7	8.8
	その他金属	43,326	31,909	35,820	▲ 26.4	12.3
	小計	145,702	144,248	158,020	▲ 1.0	9.5
電気機械	民生用	42,501	35,404	37,200	▲ 16.7	5.1
	その他電気	33,102	36,804	40,540	11.2	10.2
	小計	75,603	72,208	77,740	▲ 4.5	7.7
輸送用機械	自動車(乗用車)	92,827	89,182	98,300	▲ 3.9	10.2
	自動車(熱交換器)	81,759	66,663	76,130	▲ 18.5	14.2
	自動車(その他)	17,982	15,727	17,090	▲ 12.5	8.7
	自動車 計	192,568	171,572	191,520	▲ 10.9	11.6
	船・鉄道・航空 他	12,025	11,435	10,890	▲ 4.9	▲ 4.8
	小計	204,593	183,007	202,410	▲ 10.6	10.6
精密機械		294	218	250	▲ 25.9	14.7
一般機械		21,583	17,239	19,830	▲ 20.1	15.0
建設	サッシドア	4,586	3,615	3,930	▲ 21.2	8.7
	内外装 他	31,912	26,849	27,000	▲ 15.9	0.6
	小計	36,498	30,464	30,930	▲ 16.5	1.5
その他		68,023	65,724	69,820	▲ 3.4	6.2
国内出荷計		976,401	917,448	964,310	▲ 6.0	5.1
輸出		153,364	143,858	153,480	▲ 6.2	6.7
合計		1,129,765	1,061,306	1,117,790	▲ 6.1	5.3

押出類

2021/4/23

		2019	2020	2021	増減率	
		(実績)	(実績)	(見通し)	20/19	21/20
食料品	缶材					
	その他	433	415	420	▲ 4.2	1.2
	小計	433	415	420	▲ 4.2	1.2
化学		328	239	290	▲ 27.1	21.3
金属製品	はく用					
	その他金属	16,512	15,124	16,570	▲ 8.4	9.6
	小計	16,512	15,124	16,570	▲ 8.4	9.6
電気機械	民生用	6,545	5,580	6,040	▲ 14.7	8.2
	その他電気	12,477	11,539	12,570	▲ 7.5	8.9
	小計	19,022	17,119	18,610	▲ 10.0	8.7
輸送用機械	自動車(乗用車)	70,216	62,285	67,060	▲ 11.3	7.7
	自動車(熱交換器)	32,084	28,454	30,880	▲ 11.3	8.5
	自動車(その他)	33,122	31,456	33,130	▲ 5.0	5.3
	自動車 計	135,422	122,195	131,070	▲ 9.8	7.3
	船・鉄道・航空 他	13,444	12,691	12,920	▲ 5.6	1.8
	小計	148,866	134,886	143,990	▲ 9.4	6.7
精密機械		11,302	8,976	10,000	▲ 20.6	11.4
一般機械		36,913	33,100	35,520	▲ 10.3	7.3
建設	サッシドア	294,386	266,858	269,870	▲ 9.4	1.1
	内外装 他	161,326	143,248	147,380	▲ 11.2	2.9
	小計	455,712	410,106	417,250	▲ 10.0	1.7
その他		51,445	45,562	50,780	▲ 11.4	11.5
国内出荷計		740,533	665,527	693,430	▲ 10.1	4.2
輸出		8,821	7,800	9,660	▲ 11.6	23.8
合計		749,354	673,327	703,090	▲ 10.1	4.4

圧延品計（板類＋押出類）

2021/4/23

		2019	2020	2021	増減率	
		(実績)	(実績)	(見通し)	20/19	21/20
食料品	缶材	408,935	391,455	391,570	▲ 4.3	0.0
	その他	15,197	12,753	13,650	▲ 16.1	7.0
	小計	424,132	404,208	405,220	▲ 4.7	0.3
化学		734	786	800	7.1	1.8
金属製品	はく用	102,376	112,339	122,200	9.7	8.8
	その他金属	59,838	47,033	52,390	▲ 21.4	11.4
	小計	162,214	159,372	174,590	▲ 1.8	9.5
電気機械	民生用	49,046	40,984	43,240	▲ 16.4	5.5
	その他電気	45,579	48,343	53,110	6.1	9.9
	小計	94,625	89,327	96,350	▲ 5.6	7.9
輸送用機械	自動車(乗用車)	163,043	151,467	165,360	▲ 7.1	9.2
	自動車(熱交換器)	113,843	95,117	107,010	▲ 16.4	12.5
	自動車(その他)	51,104	47,183	50,220	▲ 7.7	6.4
	自動車 計	327,990	293,767	322,590	▲ 10.4	9.8
	船・鉄道・航空 他	25,469	24,126	23,810	▲ 5.3	▲ 1.3
	小計	353,459	317,893	346,400	▲ 10.1	9.0
精密機械		11,596	9,194	10,250	▲ 20.7	11.5
一般機械		58,496	50,339	55,350	▲ 13.9	10.0
建設	サッシドア	298,972	270,473	273,800	▲ 9.5	1.2
	内外装 他	193,238	170,097	174,380	▲ 12.0	2.5
	小計	492,210	440,570	448,180	▲ 10.5	1.7
その他		119,468	111,286	120,600	▲ 6.8	8.4
国内出荷計		1,716,934	1,582,975	1,657,740	▲ 7.8	4.7
輸出		162,185	151,658	163,140	▲ 6.5	7.6
合計		1,879,119	1,734,633	1,820,880	▲ 7.7	5.0

箔

2021/4/23

	2019	2020	2021	増減率		
	(実績)	(実績)	(見通し)	20/19	21/20	
食料品	25,780	25,296	25,350	▲ 1.9	0.2	
たばこ	709	524	580	▲ 26.1	10.7	
化学	9,686	9,075	9,290	▲ 6.3	2.4	
日用品	家庭箔	1,246	1,249	1,250	0.2	0.1
	その他	1,529	1,527	1,520	▲ 0.1	▲ 0.5
	小計	2,775	2,776	2,770	0.0	▲ 0.2
その他金属	661	591	620	▲ 10.6	4.9	
電気機器	コンデンサ	22,364	23,113	25,000	3.3	8.2
	LIB	21,466	29,873	37,000	39.2	23.9
	その他電気	5,321	5,059	4,680	▲ 4.9	▲ 7.5
	小計	49,151	58,045	66,680	18.1	14.9
機械器具	676	632	640	▲ 6.5	1.3	
建設	2,174	1,897	1,890	▲ 12.7	▲ 0.4	
その他	15	10	10	▲ 33.3	0.0	
国内出荷計	91,627	98,846	107,830	7.9	9.1	
輸出	14,521	11,746	12,630	▲ 19.1	7.5	
合計	106,148	110,592	120,460	4.2	8.9	

策定数値については、アルミ圧延業の活動実績を全般的に把握・周知するために、会員企業から収集した情報を客観的に統計処理して概括的に公表しているものであり、会員企業の現在または将来の事業活動における重要な競争手段に具体的に関係する情報について、会員企業との間で収集・提供を行い、相互間での予測を可能にするようなものではありません